

松尾山 夏期心身修練教室 (一休さん) 一開催要項

1・趣旨
日本最古の厄除霊場・松尾寺の山林山岳に囲まれた自然がたくさんの静かな環境の中で、山寺の生活(小僧の体験・つまり小坊主修行)を通じて感謝・修行・奉仕の心を養成し、心身ともに健康で、明るく知恵のある現代版『一休さん』を社会に送り出す事を。又、思いやりのある優しい小学生を育てる事を目的とする。

2・期日
第133回・・・令和 2年7月 30日 1日修行(日帰り)
第134回・・・令和 2年8月 6日～8月 7日 1泊2日修行
第135回・・・令和 2年8月 9日 1日修行(日帰り)
第136回・・・令和 2年8月20日～8月21日 1泊2日修行
各回共に、初日の集合は各自で朝食を済ませて頂き、午前9時00分に保護者同伴の上、集合場所にお越し下さい。
(保護者はお友達のお親御さん等、何方でも可。)

◎ 入学申込書内の希望日欄の何れか○を付けて下さい

3・対象
小学2・3・4・5・6年生(1日修行は男女)(1泊2日修行は男)
*ホームシック等の心配がある方は1日修行をお勧めしております。

4・参加費
1日修行(日帰り) 3,000円
1泊2日修行 5,000円
参加費には団体傷害保険加入金を含んでおります。

5・募集定員
1日修行(日帰り) 60名(1名でも開催します。)
1泊2日修行 60名

6・集合場所
大和 松尾寺内 松尾山心身修練道場

7・服装
僧衣(当山で用意します。大小については御辛抱御協力下さい。)
僧衣の下に着る上半身の肌着は原則白色
草履(色・形は自由。サンダル・クロックス等も可)
⑬1日修行は僧衣をつけません。動きやすい服装で参加して下さい。

8・携行品

1日修行(日帰り) 白色の下着シャツ、修行中に飲む水分(水筒等)、タオル、ハンカチ、ティッシュ、携帯可(電源をオフにする。)**マスク持参**
*体温が37.5度以上の時は参加の継続は出来ません。すぐにお迎えにお越し下さい。参加費は全額返金します。

1泊2日修行 白色の下着シャツ(*パンツの色・形は自由)、寝巻(特に規定はありません。)
歯磨きセット、タオル2～3枚、ハンカチ、ティッシュ、携帯可(電源をオフにする)
*水筒、ペットボトル等は初日受付・着替え等の間は自由ですが修行開始後は保護者の方がお持ち帰り下さい。修行中の水分は当山にて充分用意致します。
マスク持参

*体温が37.5度以上の時は参加の継続は出来ません。すぐにお迎えにお越し下さい。参加費は全額返金します。

9・修行日程

1日修行(日帰り)

9:00	入山受付	保護者の方には入山式までは参加をお願いしております。以後はお帰り頂きます。
10:00	諸堂巡拝	
10:30	読経	
11:30	座禅	
12:00	食事	
12:45	染筆「やくじょう」	
13:00	写経・五体投地・作文	
14:00	入堂	
14:30	受戒・得度・やくよけ袈裟いただき・写経奉納	
16:00	修了式・修了證授与・下山	

1泊2日修行

第1日目

9:00	入山受付
10:00	諸堂巡拝
10:30	読経
11:30	座禅
12:00	食事
13:15	法話
14:00	写経
15:00	(礼拝)五体投地
16:00	沐浴
17:00	避難訓練
18:00	食事
19:00	アニメ上映
20:00	座禅
21:00	就寝準備
21:30	消灯

保護者の方には入山式までは参加をお願いしております。以後はお帰り頂きます。

第2日目

7:00	起床 洗面
7:30	座禅 勤行
8:00	食事
8:45	清掃 作務
9:30	染筆「やくじょう」・作文
12:00	食事
14:00	入堂
14:30	受戒・得度
16:00	やくよけ袈裟いただき・写経奉納・作文奉納 修了式・修了證授与・下山



得度 少しでも髪の毛を切ります

◎ 各回共にお迎えは午後4時に御来山頂ければ結構です。但し、本人が得度を受ける保護者の方は得度の席に同行、及び写真の撮影も可能となりますので午後2時頃に来山下さい。*保護者様が御都合上、得度に付き添いが不可能でも(間に合わなくても)問題は御座りません。

10・その他

- ◎ 期間中、希望者に限り受戒時に得度式を行います。今回の当山の得度は一休さんになって松尾山(まつのおさん)・松尾寺で修行した意義を生徒忘れないで、思いやりのある優しい小学生になる事を松尾山の厄除観音様にお約束していただき、その強い決意の印として頭髮(少しでも)を切ります。この決意によって観音様の大悲・御加護を授かって下さい。後日得度の証明書を授与(送付)します。希望者は本派僧侶として僧名簿に登載します。尚、寄進料は(*1)は志納です。当山が用意した御供袋に入れて頂き修了式後に納入願います。(*1)毎年1,000円～5,000円位の方が多いです。
- ◎ 除夜の鐘の参加者は12月31日(大晦日)の午後12時より始まるやくよけ除夜祭において全員が「一休さん」の姿でやくよけの鐘について新年を祝い全ての厄除けを祈願します。尚、参加費は無料です。